

事業活動実績報告書

施設名	千鶴幼稚園
教育理念	・ 健康な子 ・ 協調する子 ・ よく考える子 の育成
事業の区分 (5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	英語遊び (年長・年中・年少組)
2 実施期間	令和 5 年 4 月 21 日 ~ 令和 5 年 12 月 15 日

3 取組概要	(取組日) 令和 5 年 4 月 21 日 ~ 令和 5 年 7 月 7 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	年長組・年中組 4/21 5/19 6/16 7/7 第一保育期は英語に慣れることを中心に進めた。日付、曜日、天候を開始の前に繰り返してきた。ほとんどの子どもは理解した。1回の指導を受けた後、担任がその日に使った単語をまとめ翌日にはプリントして家に帰っても繰り返せるように取り組んできた。		その日に練習した単語や文章 別紙
	(取組日) 令和 5 年 9 月 15 日 ~ 令和 5 年 12 月 15 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	年長組・年中組 9/15 10/20 11/17 12/15 第2保育期は単語に加えてセンテンスの有る簡単な文章が入り、「何が好き?」「これは何」「何が欲しい」「一緒に行こう」など自分の思いや気持ちを表現する文を知る。その日に聞いた単語、文章をプリントして配布する。講師が体調を崩し12月で講師派遣が終了となる。		その日に練習した単語や文章 別紙
	(取組日) 令和 5 年 10 月 20 日 ~ 令和 年 月 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
	年少組 初めての英語遊び 季節の単語や形の表し方、天気の見え方などを知る。		その日に練習した単語や文章 別紙
	(取組日) 令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日	(実施内容) 当該期間における取組内容を詳細に記載すること	
			写真添付 活動内容が分かるもの 取組に関するもの

効果検証報告書

施設名	千鶴幼稚園
教育理念	・健康な子 ・協調する子 ・よく考える子

事業の区分(5領域)	健康 ・ 人間関係 ・ 環境 ・ 言葉 ・ 表現
1 事業名	英語あそび
2 事業概要	外部講師による英語指導により、外国語への親しみを養う

計画時

3 実施体制	取組に必要な環境(人員、事業の遂行に必要な技能やノウハウ等)の保有状況
	<ul style="list-style-type: none"> ・英語講師(幼児指導をおこなえる方) ・音楽 ・絵カード等パネル
事業後	事業実績から推測される効果や改善点等
	3についての効果・検証 言葉だけでなく音楽や絵カードを使用することで楽しくわかりやすく実施できた。

計画時

4 事業のねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・英語でのやり取りを楽しみ、母国語以外の言葉に興味を持つ ・英単語や海外の表現を知り、会話を楽しむ
	事業実績から推測される効果や改善点等
事業後	4についての効果・検証 <ul style="list-style-type: none"> ・英語だけの活動に楽しみながら参加することができた。 ・表情あふれる外国人講師によって、英単語や表現を知り、自分でもやってみようとする意欲が出てきた。外国人にも慣れてきた。 ・アップル、オレンジなど日本語として使っている単語が英会話に含まれていることを知り驚いていた

5 取組の内容	計画スケジュールを含む詳細な取組内容、経験させたい内容等
	<ul style="list-style-type: none"> ・月の単語を覚える ・簡単な英語を使い、やり取りを行う(文法) ・英語(単語)を聞き、立つ、座る等指示通りに動く。
事業後	事業実績から推測される効果や改善点等
	5についての効果・検証 <ul style="list-style-type: none"> ・毎日行っている挨拶、月の単語、天気、立つ、座るを覚え反応することができた。 ・挨拶など簡単な言葉を覚え、会話を楽しんでいた。

計画時

6 環境構成	英語講師を子供が囲むように配置し、後ろで担任が見守る
--------	----------------------------

事業後

6についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・講師が全体を見渡し、担任が必要な時に後ろから声をかけることができた ・英語講師の持つカードやイラストが端の子に見えづらいため、全体的にカードが見えるように動かす、または近くまで見せに行くことで全員が参加することができた。 ・音楽を使い、身体を動かして、楽しく英語に触れられた。
-------------	---

7 期待される効果 児童の姿	<p>取組を通じて期待される児童の姿や効果等</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・英語活動に進んで参加し、講師の言葉を繰り返し積極的に発言する ・英単語に興味を持ち数字や物など簡単な言葉を話せるようになる。身近な生活の中で簡単な英語を使い、会話を楽しむ。 ・真似して、発言しようという意欲が育つ ・母国語以外に興味を持ち、英語に親しむ
-------------------	---

事業後

7についての効果・検証	<p>事業実績から推測される効果や改善点等</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・積極的に発言できる子が増えたが、わからないときに担任の顔を見る子がいる。 ・講師がジェスチャーを交えながら一つずつ単語を伝えていたことで子供たちの定着を図ることができた。今後はジェスチャーに追加して、視覚的に絵等を活用しながら理解を深めていきたい。 ・講師の真似をして元気に声を出していた。楽しみながら英語を使っていた。
-------------	---

8 効果検証 総括	<p>事業を通しての感想、今後の教育・保育に向けて</p> <hr/> <ul style="list-style-type: none"> ・活動後には担任が作成した英単語カードを配布し、家でも繰り返し発音することでより英語に慣れることができた。英語に対して難しさを感じることなく、楽しく身近な言葉として感じている様子が見られる。家に帰ってからも英語遊びで知った言葉や物の名前をすらすらと言えるようになり保護者も驚いている。継続していきたいと考えている。 ・母国語以外の言葉に小さい時から触れることで英語に苦手意識を持つことがなく親しむことができた。単語など大きな声で繰り返し言うなど意欲的に活動に参加する姿が見られるようになった ・教えるときの言葉のスピードをゆっくりにしたり、言葉だけでなく視覚的に絵等を活用することが効果的だと分かった
--------------	--